

## チャレンジ！！オープンガバナンス 2016 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注)	No.	タイトル	自治体名
	35	ツイートしてもらえるまちに ～裾野市の誇りを育てろ大作戦！～	裾野市
アイデア名 (公開)	ナイトアウトドア		

(注) 地域課題タイトルは、COG2016 サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

### 1. 応募者情報

チーム名 (公開)	ナイトアウトドア		
チーム属性 (公開)	<input checked="" type="radio"/> 1. 市民によるチーム <input type="radio"/> 2. 学生によるチーム <input type="radio"/> 3. 市民、学生の混成によるチーム		
代表者情報	氏名 (公開)	鈴木大吾	

#### ※ 公開条件について

次ページ以降の「2. アイデアの説明」でご記入いただく内容は、内容を確認した上で、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示—非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

(具体的なライセンスの条件につきましては、

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)

#### (注意書き)

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2016\_応募用紙\_具体的チーム名\_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2016 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。 admin\_padit\_cog2016@pp.u-tokyo.ac.jp

<公開非公開など>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、代表者氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)
4. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。
5. 「アイデアの説明」中に、文章、写真、図画などで応募したチーム以外に知的所有権が属する箇所がある場合には、法令に従った引用や知的所有権者の許諾を得るなどをした旨をそれぞれ注として書いてください。「審査項目自己評価」中も同様をお願いします。

<チームメンバー名簿>

6. チームメンバーは別紙のエクセルファイルに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は COG 事務局からは非公開です。詳細は別紙をご覧ください。)

## 2. アイデアの説明（公開）

データや資料を活用して課題の具体化とその解決につながるアイデア（公共サービス）のストーリーを語ってください。

### (1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、だれがする、何を、どこでする、いつする、どのようにするものなのかを考えて、各要素を入れて内容を描きストーリーを整理していくとよいでしょう。以下の欄内でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

#### 【概要】

日帰り観光客が素通りし立ち寄ってもらえない、宿泊観光客が少ないという課題に対して裾野市内では宿泊客を増やしたくても宿泊施設が少ないため、キャンプ場を利用して宿泊客を増やす。

首都圏に住んでいるアウトドア好きな人に対して

裾野の綺麗な星空を提供、それを写真に収める講座を地元企業とタイアップしてもらい、

上手に撮れた写真を SNS などで拡散してもらい裾野の魅力を発信してもらう。

また、朝焼けの富士山もセットで写真撮影の場所として提供することで

宿泊しなくても見られない景色を提供する。

星が見れない天候の時には霧や雨空にプロジェクションマッピングをして

夜のアウトドアを楽しんでもらう。

ツアーとして首都圏に住んでいるアウトドア好きの人たちを対象に行い

高付加価値のキャンプとして平日の夜やオフシーズンに行うことで

特別感を演出し、客数の少ない時期に顧客を呼び込む

#### 【詳細】

－ 首都圏から、当日移動してきて楽しめるサービスを提供

（天候問わず、地の物で楽しませる、富士山と星、地の紅茶や、地の炭火でコーヒー焙煎温泉、ドラマで使った地点のプロジェクションマッピングなどなど）

－ ターゲットは安らぎを求めるサラリーマンなど個人を狙う。

－ 裾野市のキャンプ場のキャパは6万人日以上ある

－ プロジェクターが8百万ぐらいかかるが、1名あたりトータル料金として2万円と設定し1.3万から1.4万人程度の人を呼び込めれば、採算が取れる。

キャンプ場は、もともとあるので、初期投資はプロジェクター以外はかからない想定。

－ 東京・神奈川のキャンプ人口120万人のうち、1%程度を呼び込みできるよう計画する。

#### 【アイデアシート】

<https://www.flickr.com/photos/149130683@N02/30896507836/>

#### 【リークキャンバス】

<https://www.flickr.com/photos/149130683@N02/31234672566/>

#### 【シナリオ】

<https://www.youtube.com/watch?v=SC-6HHp4EHc&feature=youtu.be>

## (2) アイデアの論拠（公開）

アイデアの論拠（なぜこのアイデアにするのか）を、それをサポートする数値データ（実績、統計やアンケートなど数字であらわされるもの）や証拠（資料や計画、既存の施策など）（以下：総称して「データ類」といいます）などを含めつつご記入ください。数値データや証拠は出所を明らかにしてください。以下の2ページの欄内におさまるようお願いします。

1 ツアー 30人と計算として（30人に満たない場合は出発しない）

一人当たり

バス代 10万円 3,333円（裾野バス調べ）

レーザーショー 16万8千円 5,600円（

写真講師代 5万円 1,666円

食事 3千円 3,000円

合計 13,600円 A

プロジェクター償却 4050人 800万円（パナソニック調べ）

条件：4・5・9・10月は週末

7・8月は半分可動

30人に満たない時は稼動しないため50%

年間800人 1年26ツアー想定 テント10張利用する

料金 20000円 > 費用 A+B 15600円 差分4,400円/人

宣伝・人件費 17,920,000円

確認項目	出典	数値/効果
------	----	-------

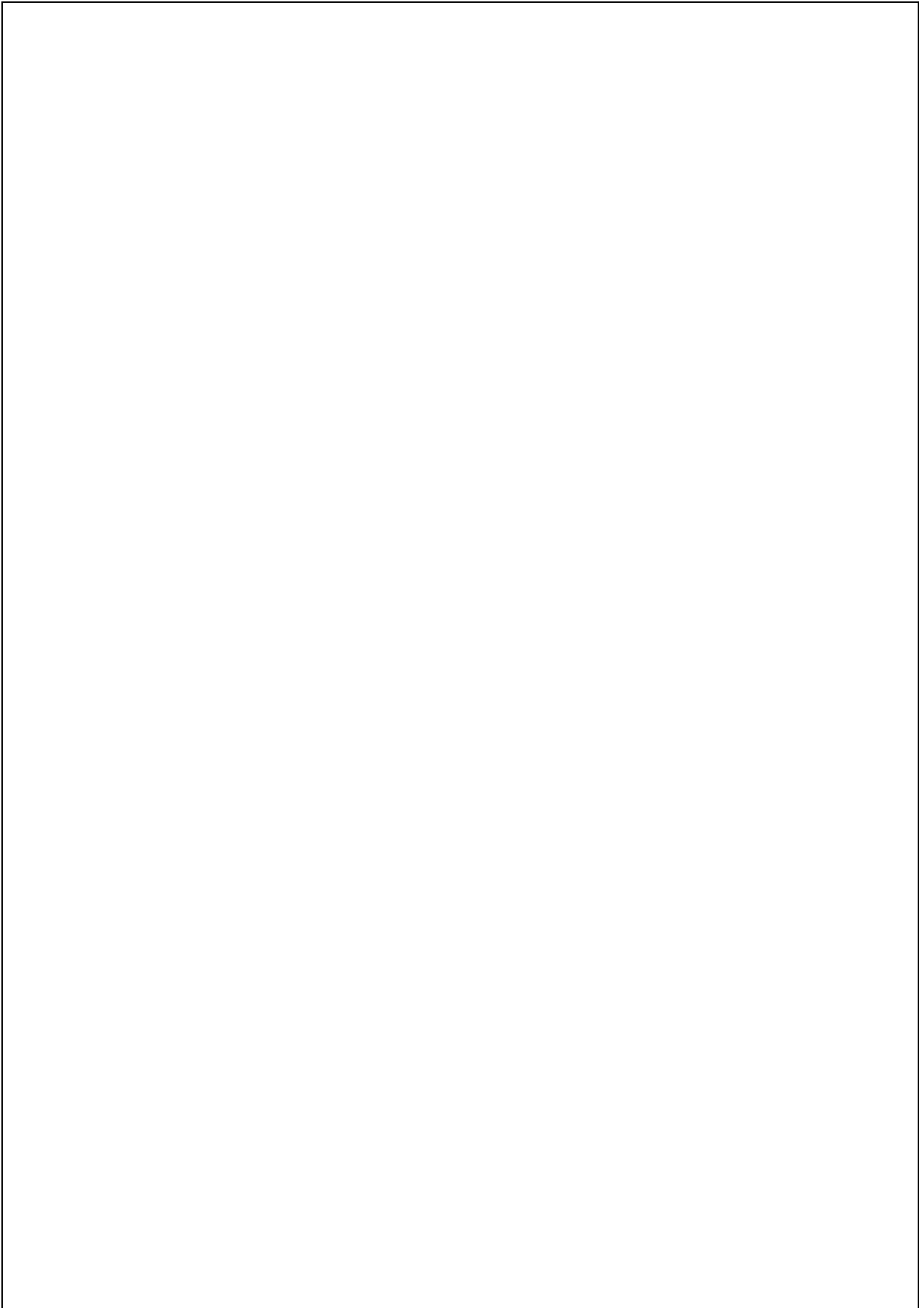
・キャンプ人口	オートキャンプ白書	810万人
---------	-----------	-------

・静岡への日帰り観光客	旅行・観光消費動向調査	1893000人
-------------	-------------	----------

・日帰り旅行単価	旅行・観光消費動向調査	15852円
----------	-------------	--------

・十里木キャンプ場	市HP	50張
-----------	-----	-----

・大野路キャンプ場	市HP	300張
-----------	-----	------



### (3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現にいたるプロセスとマイルストーン等、アイデア実現までの大まかな流れについて、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

期間：5年

#### <1年目>

- ・P V作成のワークショップを実施（SusonoNightMuseumとも連携）
- ・地域観光課、観光協会、キャンプ場担当者と話し第一回目のテストイベントを計画

#### <2年目>

- ・テストイベントの実施、結果を分析する。
- ・地元企業とタイアップし地消地産を実現する
- ・既存のアウトドア客に対してオプションとして星空の写真講座や、P V作成ワークショップ展開。  
→ 裾野市出身の有名な写真家や、P V作成のスキルのある人材を活用

#### <3年目～5年目>

- ・ツアーを通年イベントとして実施
- ・プロジェクター代は5年で回収する。（類型4050人以上を達成する）  
その後の利益は、P V・動画作成の産業化、広告に利用しより情報発信できるようにする。

#### 【全体図】

<https://www.flickr.com/photos/149130683@N02/31874687826/in/dateposted-public/>

#### (4) そのほか（公開）

アイデアのアピールポイントや、アイデア実現に当たっての制約があればそれとその当面の解決方法、さらに将来の発展可能性（例えば「将来的に xx という制約をクリアできれば、追加で○○ということが実現できる」など）について、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。

クリエイティブな活動が手軽に楽しめる場所として、次世代クリエイターの育成に役立ち  
裾野から優秀な人材が輩出されること、自分の力を試したいクリエイターなどが裾野に集まる。